

2021年度 授業シラバスの詳細内容

| ○基本情報 | | | |
|-------------|---|-------------------|-----------------------------------|
| 科目名 | 流通経営論 (Distribution Management) | | |
| ナンバリングコード | E20305 | 大分類 / 難易度 科目分野 | 経営経済学科 専門科目 / 標準レベル マーケティング・流通 |
| 単位数 | 2 | 配当学年 / 開講期 | 2年 / 後期 |
| 必修・選択区分 | コース必修: Bソリューションコース 選択: 地域マネジメントコース、会計ファイナンスコース、スポーツビジネスコース、こども・福祉コース コース選択必修: 情報メディア学科 情報コミュコース ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。 | | |
| 授業コード | E041351 | クラス名 | - |
| 担当教員名 | 梅本 光一、橋本 堅次郎、梶田 真生 | | |
| 履修上の注意、履修条件 | 考える力をしっかりと養うとともに、専門知識の習得をするつもりで授業に出席してください。目と耳の集中力を高め、情報を整理しながら受講してください。講義を通して考えると考え抜くは違うことを理解・実践する。また双方向での授業を重視するので質問に対しては積極的に意見を述べてください。 | | |
| 教科書 | 特にありません。 | | |
| 参考文献及び指定図書 | 「流通の基本」(小林隆一、日本経済新聞社)、「流通の基本が面白いほどわかる本」(為廣吉弘、中経出版)、「流通業界の動向とからくりがよーくわかる本」(林真史、秀和システム) | | |
| 関連科目 | 経営学入門、経営学総論、日本のサービス産業、マーケティング関連 | | |

| ○基本情報 | | | | | | | |
|------------------|--|-----------|--------|----------------|----------|-----------------|------------------|
| 授業の目的 | 流通についての基礎知識の習得。業界事例について知る。考える力を鍛える。流通業の基本を理解するとともに、日々変化する流通業の最新の情報を取り上げ流通業への理解を深めます。 | | | | | | |
| 授業の概要 | 毎回の課題はレポートを作成です。授業の最初に前回のレポートからの質問を取り上げながら、授業の内容を深めていきます。 | | | | | | |
| 授業の運営方法 | <table border="1"> <tr> <td>(1) 授業の形式</td> <td>「講義形式」</td> </tr> <tr> <td>(2) 複数担当の場合の方式</td> <td>「共同担当方式」</td> </tr> <tr> <td>(3) アクティブ・ラーニング</td> <td>「ディスカッション、ディベート」</td> </tr> </table> | (1) 授業の形式 | 「講義形式」 | (2) 複数担当の場合の方式 | 「共同担当方式」 | (3) アクティブ・ラーニング | 「ディスカッション、ディベート」 |
| (1) 授業の形式 | 「講義形式」 | | | | | | |
| (2) 複数担当の場合の方式 | 「共同担当方式」 | | | | | | |
| (3) アクティブ・ラーニング | 「ディスカッション、ディベート」 | | | | | | |
| 地域志向科目 | 該当しない | | | | | | |
| 実務経験のある教員による授業科目 | 本授業に関する実務経験として、百貨店の営業推進部長(営業計画、販促、装飾、カード事業)、取締役営業副本部長に従事。ディベロッパー商業施設総支配人として施設の総責任者 本授業に関する実務経験として、コンサルタント会社における経営指導経験、食品業(東証1部)における上場担当取締役、管理本部長としての経験、個人事業主としての起業経験 | | | | | | |

| ○成績評価の指標 | | ○成績評価基準(合計100点) | | |
|-------------------|--|-------------------|-------------------|------------------|
| 到達目標の観点 | 到達目標 | テスト (期末試験・中間確) | 提出物 (レポート・作品等) | 無形成果 (発表・その他) |
| 【関心・意欲・態度】 | 流通業(小売り、卸し、物流)について関心を深める。特に目に触れることの少ない卸し、物流についての関心を高める。 | 10点 | 10点 | 5点 |
| 【知識・理解】 | 流通業への基本知識を習得し、理解を深める。また日々変化する流通業への知識を深める。 | 10点 | 10点 | 5点 |
| 【技能・表現・コミュニケーション】 | 毎回のレポートを通して、授業で得た識見を文字で表現することを学ぶ。さらに他の学生のレポート内容を知ることで識見の幅を広げる。 | 10点 | | 5点 |
| 【思考・判断・創造】 | 全15回の授業で流通業への情報を蓄積し、新たに起こってくる流通業の出来事、課題について思考・判断ができるようになること。自分自身の考えを創造することができるレベルを目指す。 | 20点 | 10点 | 5点 |

| ○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法) |
|--|
| 毎回のレポート提出により回を重ねる毎のレポート内容の充実を求める。良いレポートの場合は授業でフィードバックする。授業での発言を重視し成績に反映する。 |

| ○その他 |
|---|
| 双方向授業とは、教員と学生が双方で対話をしながら授業を展開する形態のことである。そのメリットとしては「コミュニケーション能力の向上である」問題に対して、深く考え、伝える、巻き込むなどの力を身に付ける。さらに、他者の意見を聞く、傾聴力も身に付ける。 |

2021年度 授業シラバスの詳細内容

| ○授業計画 | 科目名 | 流通経営論 (Distribution Management) | 授業コード | E041351 |
|--|-----------------------|---------------------------------|-------|---------|
| | 担当教員 | 梅本 光一、橋本 堅次郎、梶田 真生 | | |
| 学修内容 | | | | |
| 1. 講義の目的と進め方。流通の基本構造① | | | | |
| 講義の目的と進め方について理解をする。流通という様々な解釈があるが流通の基本構造について学ぶとともに、なぜ流通が必要かについて理解する。 業種と業態について学ぶ。まずは、百貨店と総合スーパーとコンビニエンスストアについて学ぶ。 三越(越後屋)、イオン(ダイエー)、セブンイレブンの事例でより深く学ぶ。 | | | | |
| 予習 | 上記の企業について文献及びネットで情報収集 | | | 約2時間 |
| 復習 | 業者と業態についてまとめる | | | 約2時間 |
| 2. 流通の基本構造② | | | | |
| ディスカウントストア、アウトレットについて学ぶ。 ウッドベリーコモン、ダイソーを事例に戦略と価格についてより深く学ぶ。 | | | | |
| 予習 | 上記の企業について文献及びネットで情報収集 | | | 約2時間 |
| 復習 | 価格戦略についてまとめる | | | 約2時間 |
| 3. リテールマネジメント | | | | |
| 小売業は環境の変化、経済の変化、特に顧客の変化にいかに対応すべきなのかについて学ぶ。 さらに、顧客密着とは何かについて学ぶ。 イトーヨーカ堂を事例により深く理解する。 | | | | |
| 予習 | 上記の企業について文献及びネットで情報収集 | | | 約2時間 |
| 復習 | 変化対応業についてまとめる | | | 約2時間 |
| 4. チェーンストアについて | | | | |
| チェーンストアとは、チェーンストアの特徴、メリット及びデメリットを学ぶ。 ハローデイを事例にチェーンストアの人材活用について、エンパワーメントについてより深く学ぶ。 | | | | |
| 予習 | 上記の企業について文献及びネットで情報収集 | | | 約2時間 |
| 復習 | チェーンストアについてまとめる | | | 約2時間 |
| 5. 商品企画 | | | | |
| マーチャндаイズとは、VMDとは、チームMDとはを学ぶ。 セブンイレブンを事例に商品開発のプロセスをより深く理解する。 | | | | |
| 予習 | 上記の企業について文献及びネットで情報収集 | | | 約2時間 |
| 復習 | 商品企画についてまとめる | | | 約2時間 |
| 6. 小売業⑤ | | | | |
| 産業の栄枯盛衰のひとつの要因として市場の縮小があります。それは小売業ならず銀行業界も同じです。失われた20年は市場縮小との戦いと言って良いでしょう。百貨店の再編を取り上げ市場の縮小と業界について考えます。 | | | | |
| 予習 | 卸売りに関して調べる | | | 約2時間 |
| 復習 | 授業のレポート提出 | | | 約2時間 |
| 7. 日本の卸売業① | | | | |
| 卸売業について学生諸君はほとんど知らないことと思います。卸売業がなぜ必要。また卸売業の全体像、業界勢力図、ランキングについて紹介します。卸売業の5つの基本機能について理解を深めます。 | | | | |
| 予習 | 卸売業とは何か。事前学習 | | | 約2時間 |
| 復習 | 授業に関してのレポート作成・提出 | | | 約2時間 |
| 8. 日本の卸売業② | | | | |
| 卸売業の具体的な事例としてCGCを取り上げ、卸売業の5つの基本機能を具体例で学びます。さらに卸売業が業界再編についての役割を果たしていることも事例として取り上げます。 | | | | |
| 予習 | 卸売業の機能。CGCとは何か。 | | | 約2時間 |
| 復習 | 授業に関してのレポート作成・提出 | | | 約2時間 |

| ○授業計画 | 科目名 | 流通経営論 (Distribution Management) | 授業コード | E041351 |
|--|-----------------------|---------------------------------|-------|---------|
| | 担当教員 | 梅本 光一、橋本 堅次郎、梶田 真生 | | |
| 学修内容 | | | | |
| 9. 日本の卸売業③ | | | | |
| 小規模の卸売業について取り上げます。市場(いちば)と言われる卸売業に焦点をあて小規模な市場で生き残る卸売業への理解を深めます。 | | | | |
| 予習 | 身近な卸売業にはどのようなものがあるか? | | | 約2時間 |
| 復習 | 授業に関してのレポート作成・提出 | | | 約2時間 |
| 10. 物流業の全体像と課題 | | | | |
| 生産から小売りまで欠くことのできない機能が「物流」です。物流の6機能を学び現在の物流の課題について理解を深めます。また非常な進展を遂げている物流の自動化についても学びます。 | | | | |
| 予習 | 物流の果たす役割とは | | | 約2時間 |
| 復習 | 授業に関してのレポート作成・提出 | | | 約2時間 |
| 11. 物流業「空運」 | | | | |
| 空運・陸運・海運・倉庫のうち「空運」を取り上げます。業界の勢力図を以て全体像への理解を深め、空運の中での今日的課題である「LCC(格安航空会社)」について学びます。 | | | | |
| 予習 | 空運とは何か。知っている企業について調べる | | | 約2時間 |
| 復習 | 授業に関してのレポート作成・提出 | | | 約2時間 |
| 12. 物流業「海運」「陸運」 | | | | |
| 海運と陸運について取り上げます。業界地図を参照しながら企業名やその機能、売上について学びます。またこれからも課題についても取り上げます。 | | | | |
| 予習 | 海運と陸運について調べる。 | | | 約2時間 |
| 復習 | 授業に関してのレポート作成・提出 | | | 約2時間 |
| 13. 物流業「倉庫」 | | | | |
| 物流の中でも学生諸君にはなじみのない「倉庫」について取り上げ物流を支える倉庫についての理解を深めます。これからの課題についても取り上げます。 | | | | |
| 予習 | 倉庫業とは何か。概要を把握する。 | | | 約2時間 |
| 復習 | 授業に関してのレポート作成・提出 | | | 約2時間 |
| 14. 現在の流通テーマ | | | | |
| 現在の流通のみならず世界全体へ大きな影響を及ぼす第4次流通革命「ロボットがもたらす仕事の未来」を取り上げます。今後、社会を大きく変容させる「AI」について理解を深めます。 | | | | |
| 予習 | 第4次流通革命とは何か | | | 約2時間 |
| 復習 | 授業に関してのレポート作成・提出 | | | 約2時間 |
| 15. まとめ | | | | |
| 小売業、物流、卸売業を俯瞰してきましたが、再度、流通業の全体像を理解するために全14回の授業のまとめをします。 | | | | |
| 予習 | 授業で印象に残ったことを整理。 | | | 約2時間 |
| 復習 | 授業に関してのレポート作成・提出 | | | 約2時間 |
| 16. 期末試験 | | | | |
| 授業で配布したプリント及び課題として作成したレポートのみ持ち込み可 | | | | |
| 予習 | | | | |
| 復習 | | | | |